



だいへいげん

No. 522

2026
7. 27

〒080-0027

帯広市西17条南1丁目13-30 佐藤久輝

Tel 0155-33-6399

E mail hisa-319@khaki.plala.or.jp

www.youtube.com/@sc8089

7月例会焼き肉 & パーク

7月11日(土)に駒場の佐藤辰夫さん宅にて焼き肉、近くでパークを行いました。朝からの雨が心配でしたが、タープを張って強行することになりました。まずは辰夫さん宅にて、タープ張りです。みんなで協力して、なんとか雨が降っても大丈夫な場所確保。



時間があるので、6名は近くのパークゴルフへ行きました。蒸し暑いなか、なかなか思うように転がらないボールに四苦八苦し、大笑いしながら行いました。パークゴルフ場には、ハスカップもあり、食べながら、収穫しながら楽しんだ人も…。戻って、早速焼き肉です。今回は、有楽町のジンギスカンです。柔らかくて美味しかったです。運転手の方はノンアルコールで、ごめんなさいm()m屋間のビールはきくな～



いつもの横塚焼きそばも美味しくできました。みんな、年齢を重ねたせいか、食べる量は昔と比べると食べなくなってきましたね。

佐藤くんに子さん特製のレモンケーキも出てきました。美味しくて、お代わりの取り合いです。雨もかなり降ってきたようで、タープからポタポタと雨だれが…。千葉の浦安から美勢まりちゃん(会員)も参加し、盛り上がりました。(記 斉藤)

次回はまりちゃんの感想も載せます。



7月5日札幌サンプラザで行われた代表者会議・祝賀会に参加してきました。

いつもの代表者会議だけのときは二人の理事さんに代表者を兼ねて戴く事も多いのですが、今回は祝賀会もあるので私も参加させて頂きました。

午前の代表者会議は14クラブで役員含め38名の参加(他zoom参加あり)で行われました。通常の代表者会議は一日で行うところ、祝賀会のため半日しか取れなかったため、テーマを絞り、議長が発言者を指名する形での討論になりました。

運動として次世代に引き継ぐためにどうしても避けられない会員拡大や元気に運営しているクラブなど5クラブから取り組み内容や今後の目指す方向での発言がありました。

午後の創立45周年記念祝賀会は同会場の二階に移り、本郷和太鼓クラブによる壮大な和太鼓演奏と獅子舞いで開会されました。会長の挨拶後これまでスキー学校や競技会など道スキー協の各種活動に長い間貢献された8名の方への感謝状授与がありました。美味しい食事をしながら20周年記念ビデオ上映や感謝状8名の方々のスピーチなどがあり、仲間との楽しい歓談の時間がすごく短く感じました。

45周年記念行事ですが普通は10年刻みの所、50周年を待つとスキー協を支えていただいた方ほとんどが80代になってしまいます。刻んだ意味はそこにあるのでしょうか？

大平原も考えた方がいいのかな？(横塚記)

8月例会

8月21・22日(金・土)

浦幌留真温泉コテージ泊

参加費は5,000円くらいかな？

浦幌の博物館見学・コテージで焼き肉・温泉

申し込み締め切りは、8月15日(土)



9月12・13(土・日)夏季クラブ交流会in江別

参加費は19,000円

申し込み締め切りは7月31日(事務局まで)

第3弾 身体の使いかた

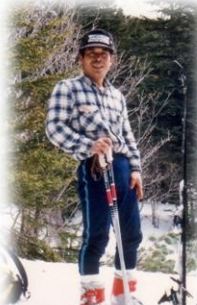
9月19日(土)

天気が良ければ柏林台公園(雨天は柏林台福祉センター)
そのあと、ボーリングもするよ！

役員会は8月25日(火)18時30分～栄福祉センター

藤本芳弘元会長を偲んで

私が藤本さんを知ったのは、今から50数年前だったと記憶しています。労働組合が主催する「うた声喫茶」で石原重民さんとアコーディオンを弾いて歌っていたことがあり、その頃からの交友がありました。クラブ創立時に私の勤務先に藤本さんが現れて「今度クラブ創るからあなたもはいらないか」と勧められ、当時職場の仲間と休日にスキーに行くようになっていたので快く入会しました。足前はさほど上手くなかったのとスキーに行く回数は少ない状況の中、藤本さんは私たちの休日に合わせ休みをとってトマム、サホロに付き合ってくれました。85年の時には、藤本さんは初級指導員だったと思います。甲高い声はゲレンデでよく通ります。「ナイス」「ナイス」と褒められて技術も向上しました。私はクラブに所属しながら例会には、なかなか参加できないでいたブランクがありました。92年頃から復活して、職場が変わったので例会にも参加できるようになりました。スキー以外にも一緒に登山をよくしました。大雪山、北大雪のニセイ、武利岳、1日でユニ石狩・音更山・石狩岳縦走、ニペソツ、トムラウシ、芦別岳、十勝幌尻岳、伏見岳、コイカクシュ札内岳、楽古岳、アポイなどなどです。藤本さん一人でも日帰りでカムエクに登っていたようです。一時は帰りが遅いので私のところへ史代さん(夫人)から電話があり、慌ててカムエクの登山口まで暗い中探しに行ったこともありましたが、行き違いで、その時はすでに下山していたエピソードもありました。スキーの話になれば熱く熱く語る藤本さん。お酒が入るとなおさらでした。引き出しをいっぱい持っていたと思います。雪上でも大きな声をあげて指導されていました。その姿はとにかく一生懸命でした。例会の最後には「ああ～面白かった。」と充分楽しんでおられました。クラブの創立者であり要のような存在でした。会長・事務局長・通信係、クラブの歴史に足跡を残された藤本さんには、感謝感謝の気持ちでいっぱいです。あの声をもう聴けなくなるととても淋しいですが、藤本さんの意思を受け継ぎ、スキーの楽しさを広げて行きたいと思います。藤本さん！本当にありがとうございました。(佐藤久輝)



1985年6月
阿寒富士



2009年1月25日 藤本さん



2008年12月23日 藤本さん



2010年1月31日 藤本さん



2010年2月21日 藤本さん

2013年1月20日 藤本さん